

平成31年度・令和元年度

社会福祉法人 猪苗代福祉会 事業報告書

法人理念

「地域と共に歩み 共に育み 共に生きる」

社会福祉法人 猪苗代福祉会

- 特別養護老人ホーム いなわしろホーム
- 地域密着型特別養護老人ホーム いなわしろホーム
- いなわしろホーム 指定短期入所生活介護事業
指定介護予防短期入所生活介護事業
- いなわしろホーム デイサービスセンター指定通所介護事業
指定介護予防通所介護事業
- いなわしろホーム 指定訪問入浴介護事業
指定介護予防訪問入浴介護事業
- いなわしろホーム 指定居宅介護支援事業
- 障害福祉サービス事業
- 猪苗代町よりの受託事業
 - ・訪問入浴サービス事業

〒969-2661 福島県耶麻郡猪苗代町大字三郷字寺南 7962 番地 1

TEL. 0242-66-4123 (代)

FAX. 0242-66-4027

TEL. 0242-66-4124 (デイサービスセンター、訪問入浴介護事業所)

TEL. 0242-66-4125 (居宅介護支援事業所)

FAX. 0242-66-4126 (居宅介護支援事業所)

内容

I 社会福祉法人 猪苗代福祉会事業報告	3
II 総務課事業報告	5
III 第一事業課事業報告	8
i 生活支援領域	9
ii 健康支援領域	13
IV 第二事業課事業報告書	15
ii 居宅介護支援領域	18
V 委員会報告	19

I 社会福祉法人 猪苗代福祉会事業報告

1.理事会開催状況

第1回 令和元年5月31日
第2回 令和元年6月21日
第3回 令和元年8月26日
第4回 令和元年9月20日
第5回 令和2年1月28日
第6回 令和2年3月16日 書面

2.評議員会開催状況

第1回定時評議員会 令和元年6月21日
第2回評議員会 令和元年9月27日
第3回評議員会 令和2年3月26日 書面

3.法人監査実施

令和元年5月21日 公認会計士立会実施
令和元年11月29日 中間監査 //

4.評議員選任・解任委員会開催

令和 元年9月26日

5.運営協議会開催状況

平成31年4月2日 委嘱状交付式及び歓迎会
令和元年7月25日・9月13日・11月19日 地域ふれあい事業意見交換

6.入所検討委員会

平成31年4月22日 令和元年6月19日 令和元年8月21日
令和元年10月23日 令和元年12月18日 令和元年2月19日

7.地域密着型特別養護老人ホームいなわしろホーム運営推進協議会

令和元年5月15日 令和元年7月17日 令和元年9月18日
令和元年11月27日 令和2年1月22日 令和2年3月18日 書面

8.苦情解決委員会 令和元年12月2日 第3者委員会へ上期報告

9.新人事制度プロジェクト

福島県経営労務管理改善補助事業の活用

平成31年4月25日 令和元年5月30日 令和元年6月7日
令和元年7月18日・26日 令和元年8月19日 令和元年9月19日
令和元年11月26日 令和元年12月12日 令和2年1月23日
令和2年2月14日 令和2年3月26日

10.労務管理相談

① 令和元年 6 月 27 日

福島労働局雇用環境・均等室

雇用均等指導員 1 名 くるみん申請手続き相談アドバイス

② 令和元年 9 月 17 日

会津労働基準督署 1 名 働き方改革による相談アドバイス

11.指導監査

- ・令和元年 5 月 28 日 福島県実地指導 いなわしろホームデイサービスセンター
〃 いなわしろホーム訪問入浴サービス
- ・令和元年 11 月 5 日 福島県指導監査 特別養護老人ホームいなわしろホーム

12.ユニット施設現地指導

- ・令和元年 11 月 14 日 日本ユニットケア推進センター・福島県高齢福祉課
- ・令和 2 年 1 月 20 日 日本ユニットケア推進センター

13.平成 30 年度繰り越し事業

- ・福島県地域医療介護総合確保基金補助事業
既存の特別養護老人ホーム等のユニット化改修等支援事業
多床室プライバシー保護改修工事 46 床

14.支援金支給式及び座談会

福島県福祉介護人材育成確保支援補助事業の活用

- ・令和元年 5 月 13 日 対象者介護員 1 名
出席者 理事長 施設長 副施設長 第 2 事業リーダー
- ・令和 2 年 3 月 13 日 対象者介護員 3 名
出席者 理事長 施設長 副施設長 第 1 課長

15.指定事業所更新

Ⅱ 総務課事業報告

①ケアを高める事業

- ・ 24Hシートと個別援助計画の立案 サービス担当者会議及び委員会開催時に行う
- ・ ターミナルケアの振り返り 広域型 17 回実施 地域密着型 4 回実施。個別ケアの向上を図る

②建設的で前向きな職場風土を育む事業

- ・ 新人事制度構築プロジェクト 13 回開催 新評価制度の確立。辻・本郷社会保険労務士法人のコンサルティングを受けながらキャリアパス制度の浸透を図る。

③地域福祉を増進する事業

- ・ 地域ふれあい事業にかかる意見交換会 3 回開催
- ・ ミニ地域ふれあい事業 (未実施) 来年度開催予定
- ・ 第 4 回地域ふれあい事業 令和元年度 9 月 28 日開催
- ・ 社会福祉法人 猪苗代福祉会 福祉教育事業 未来ある小・中学生が、社会福祉法人猪苗代福祉会職員との交流をすることで、自分や他人のより良い生活を考え、自分を見つめる力を育む (次年度開催)

④未来人材を育成する事業

- ・ 初任職員研修 新任職員を対象に開催。令和元年 6 月 10 日、6 月 11 日、10 月 1 日、12 月 2 日、12 月 16 日、12 月 18 日、令和 2 年 3 月 2 日
- ・ 全職員対象に職員会を月 1 回以上開催。

■役職員研修受講状況

- ・ 平成 31 年 4 月 24 日 一般社団法人福島県老人福祉施設協議会 第 3 回総会 参加者 1 名
- ・ 令和元年 5 月 16,17 日 2019 年度東北ブロック老人福祉施設大会 参加者 1 名
- ・ 5 月 27 日 令和元年度猪苗代地区安全運転管理者協定会定期総会 参加者 1 名
- ・ 5 月 29 日 令和元年度施設長研修 参加者 1 名
- ・ 5 月 30 日 社会福祉法人等代表者会議 参加者 1 名
- ・ 7 月 3 日 安全運転管理者講習 参加者 1 名
- ・ 8 月 2 日 令和元年度社会福祉法人評議員研修 参加者 2 名
- ・ 10 月 7 日 令和元年度社会福祉法人監事研修 参加者 2 名
- ・ 10 月 29 日 令和元年度 社会福祉法人理事研修 参加者 2 名
- ・ 11 月 20,21 日 第 76 回全国老人福祉施設大会 参加者 1 名
- ・ 12 月 24 日 理事会 参加者 1 名
- ・ 令和 2 年 1 月 17 日 介護人材対策研修会 参加者 1 名
- ・ 2 月 19 日 猪苗代町高齢者事業所消防連絡協議会座談会及び定例会 参加者 1 名

■職員研修受講状況

- ・ 令和元年 5 月 21 日 介護支援専門員勉強会 参加者 4 名

- ・5月24日 2019年度人材定着セミナー 参加者1名
- ・5月28日 2019年人材定着セミナー 参加者1名
- ・5月28日 自立支援型地域ケア会議 参加者4名
- ・6月5～7日 令和元年度福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程中堅職員研修 参加者1名
- ・6月5～8日 令和元年度喀痰吸引等基本研修Ⅰ 参加者1名
- ・6月6日 在宅医療・介護連携推進のための医療・介護従事者研修会 参加者7名
- ・6月11日 令和元年度介護保険事業者集団指導 5名
- ・6月12～15日 令和元年度福島県喀痰吸引等基本研修Ⅱ 参加者1名
- ・6月17日 令和元年度施設ケアマネ研修会 参加者1名
- ・6月17日 第25回参議院通常選挙に関する不在者投票事務説明会 参加者1名
- ・6月18日 2019年度第1回事業者支援セミナー介護経営セミナー 参加者1名
- ・6月18日 福祉職場における接遇研修 参加者1名
- ・6月20日 令和元年度指定障害福祉サービス事業者
- ・6月21日 認知症地域支援会議 参加者1名
- ・6月21日 令和元年度 社会福祉法人事務長研修 参加者1名
- ・6月25日 自立支援型地域ケア会議 参加者3名
- ・7月1日 施設での看取り介護 参加者1名
- ・7月1日 令和元年度経営戦略セミナー 参加者1名
- ・7月1日 令和元年度退職共済事業新任担当者事務説明会
- ・7月3日 令和元年度喀痰吸引等基本研修Ⅳ 参加者1名
- ・7月3日 認知症地域支援会議 参加者1名
- ・7月3～5日 令和元年度福島県認知症介護実践者研修 参加者1名
- ・7月10～12日、17～19日、30～8月1日 平成31年度ユニットリーダー研修 参加者1名
- ・7月11～12日 全国経営労務ゼミナール 参加者1名
- ・7月19日 令和元年度猪苗代町保健衛生連絡協議委員会総会及び研修会 参加者1名
- ・7月24～26日 在宅医療・介護連携推進のための医療・介護従事者研修会 参加者3名
- ・7月30日 生活相談員研修会 参加者2名
- ・7月30日 自立支援型地域ケア会議 参加者2名
- ・8月4日 福島県理学療法士会主催 マネジメント研修・リーダー育成研修会
- ・8月6日 介護支援専門員勉強会 参加者2名
- ・8月6～7日 2019年度地域介護専門職員研修企画力アップ研修 参加者1名
- ・8月6日～9日 ユニットリーダー研修
- ・8月19日 令和元年度福島県認知症介護実践者研修 参加者1名
- ・8月22日 在宅医療・介護連携推進のための医療・介護従事者研修会 参加者1名
- ・8月22日 認知症地域支援会議 参加者1名
- ・8月22～23日 喀痰吸引研修Ⅴ 参加者1名
- ・8月26日 事務長等研修 参加者1名
- ・8月29日 認知症地域支援会議 参加者1名

- ・ 8 月 29～30 日、9 月 2～4 日令和元年度福島県認知症介護実践者研修 参加者 1 名
- ・ 9 月 5～6 日福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程チームリーダー研修 参加者 1 名
- ・ 9 月 6 日 地域ケア会議 参加者 1 名
- ・ 9 月 13 日 2019 年度介護支援専門員研修会 参加者 3 名
- ・ 9 月 18～20 日、10 月 19 日、10 月 30 日 高齢者権利擁護等推進事業看護実務者研修 参加者 1 名
- ・ 9 月 20～21 日、25～27 日、30 日 令和元年度福島県認知症介護実践者リーダー 参加者 1 名
- ・ 9 月 28 日 看護職の働き方フォーラム 参加者 1 名
- ・ 10 月 1～3 日 介護支援専門員更新研修 参加者 1 名
- ・ 10 月 4 日 居宅介護事業所 事例検討会
- ・ 10 月 24 日 自立支援型地域ケア会議 参加者 1 名
- ・ 10 月 24 日 給食担当者職員研修会 参加者 1 名
- ・ 11 月 11～12 日 朗務ゼミナール 参加者 1 名
- ・ 11 月 12 日 年末調整及び消費税軽減税率制度説明会 参加者 1 名
- ・ 11 月 13 日 介護支援専門員勉強会 参加者 2 名
- ・ 11 月 15 日 福島県介護職員等特定処遇改善加算説明会 参加者 1 名
- ・ 11 月 20 日 社会福祉施設栄養士研修 参加者 1 名
- ・ 12 月 4 日 看護管理者の交流会 参加者 1 名
- ・ 12 月 10 日 令和元年度摂食嚥下障害のための食支援研修会 参加者 2 名
- ・ 12 月 12 日 令和元年度会津地域現任認定調査従事者研修会 参加者 4 名
- ・ 12 月 13 日 視察：特別養護老人ホームうねめの里 参加者 4 名
- ・ 12 月 13 日 令和元年度 福島県認知症介護実践リーダー研修修了式 参加者 1 名
- ・ 12 月 19 日 第 1 回地域ネットワーク・コミュニティ会議 参加者 1 名
- ・ 12 月 20 日 自立支援型地域ケア会議におけるモニタリング結果の報告 参加者 1 名
- ・ 12 月 25 日 生活支援体制整備事業 事業者向け研修会 参加者 1 名
- ・ 12 月 26 日 在宅医療・介護連携推進のための医療・介護従事者研修会 参加者 1 名
- ・ 令和 2 年 1 月 23 日 自立支援型地域ケア会議 参加者 2 名
- ・ 1 月 31 日 令和 1 年度会津地区老人福祉施設協議会施設部会 第一回テーマ別研修 参加者 2 名
- ・ 1 月 31 日 令和元年度介護給付適正化担当者説明会 参加者 1 名
- ・ 2 月 4 日 他法人が運営する居宅介護支援事業所との共同の事例検討会・研究会の実施に係る勉強会 参加者 4 名
- ・ 2 月 5 日 経営戦略セミナー 参加者 1 名
- ・ 2 月 5 日 第 2 回地域ネットワーク・コミュニティ会議 参加者 1 名
- ・ 2 月 13 日 介護支援専門員勉強会 参加者 1 名
- ・ 2 月 27 日 自立支援型地域ケア会議 参加者 2 名

■地域密着型 運営推進会議状況

R 元年 5 月 15 日、7 月 17 日、9 月 18 日、11 月 27 日、令和 2 年 1 月 22 日、

3月18日（書面）

■講師派遣

8月27日 介護ロボットのニーズ・シーズ連携協調協議会会議 介護主任 1名
9月18日 会津地区老人福祉協議会 令和元年度在宅部会若松区職員研修会 理学療法士 1名

■ボランティア派遣

6月10日 全日本盲導犬使用者の会ボランティア 3名
8月4～5日 第43回福島県障害者心理療育キャンプにおける入浴介助ボランティア 2名
10月23日 猪苗代湖クリーンアクション2019 7名

■資格取得支援

実務者研修 3名

■実習等受入状況

○内容別受入状況

No	期間	内容	派遣機関	受入事業所	受入数	延人数
1	7/23	小、中学校初任者研修	猪苗代町教育委員会	デイサービス	2	2
2	7/23	幼稚園等経験者研修	猪苗代町教育委員会	デイサービス	1	1
3	8/12-8/16	福祉体験学習	新潟大学	デイサービス	1	5
4	9/2-9/6	福祉体験学習	新潟大学	デイサービス	1	5
5	11/11-11/15	福祉体験学習	白鷗大学	デイサービス	1	5
6	11/18-11/22	福祉体験学習	白鷗大学	デイサービス	1	5
計					7	23

Ⅲ 第一事業課事業報告

①選ばれる施設づくり・ケア向上の取り組み。・地域ふれあい事業。・地域交流事業への参加

②高品質な生活支援・利用者の変化に対応した最善のケアの提供・施設内外の研修参加。・フロア及びユニット会議での個別ケア検討

③ターミナルケアの充実・利用者・家族に対し、入所前からターミナルケアについて説明するとともに、希望等を伺い、施設でできる限りのケアを提供する。
また、ターミナルケアの振り返りを行う。

④介護職員のスキルアップ・キャリアパスに基づいた研修参加・職員の資格取得支援・内部研修促進。

i 生活支援領域

【広域型・地域密着型】

①笑顔ある「心通うケア」の提供と自立支援、ターミナルケア

- 各利用者様の性格や生活習慣、環境の把握
- 中核症状、周辺症状の把握を図り、それに伴った対応の仕方を行う
(多職種間の情報共有促進)
- フロアごとに随時検討、伝達(ミーティング時の申し送り強化、状態変化があった際の各フロアでの申し送り強化、人数が少ない時のフロア間応援支援にて余裕のあるケア提供、自立支援を意識したケア提供、比重が偏りすぎない業務分担・勤務表作成)
- 声掛け強化や余暇時間の上記を考慮した各利用者との関わり
- ターミナルケアの理解、個々の利用者様それぞれの最期を迎えるお手伝い

②利用者・家族・地域に喜ばれるリハビリテーションの提供

- 多職種間における情報共有促進
- リハビリスタッフおよび他職種へのケアアドバイス。
- 担当者会議やフロア会議参加、家族交流時の情報発信。
- 担当制を導入し、状態管理と他職種連携強化
- 普段からリハスタッフ間での報連相促進
- より情報収集を強化し、生活状況の把握、それによる現在のケア力を考慮した生活リハビリのプログラム立案、介入

③家族・地域との信頼関係の構築

- 家族・地域とのより良い関係づくり。
- 家族・地域から要望が上がる、ご指摘いただける関係性の構築
- 家族・地域への情報や知識、技術の発信

④自己啓発意識の向上とスキルアップ

- 各研修への参加(認知症関係研修、介護福祉士や介護支援専門員資格取得など)。
- 積極的な情報交換

【地域密着型】

①ユニットケアの考えに基づいた生活の提供の理解

- ユニットケアの研修参加、先進施設見学
- ユニットケアの知識伝達、会議、勉強会等
- 共通理解、意識の定着を目的とした進行

②ユニットケアの考えに基づいた生活の提供

- 24Hシートの作成、調整
- 外出支援
- ユニットケアに基づく安全な生活のお手伝い

③看取り介護実施人数 広域型 11 名 地域密着型 4 名

15.行事報告(広域型) ※ ※施設にて企画したものを“行事”としているため、ボランティアによる訪問交流は含めていません

月	日	項 目	場 所	参 加 者
令和元年 4月	19日 (木)	AM 園外散策 (お花見)	観音寺川、運動公園ほか	3名
	20日 (金)	PM 園外散策 (お花見)	観音寺川、運動公園ほか	4名
	21日 (土)	PM 園外散策 (お花見)	観音寺川、運動公園ほか	9名
	22日 (日)	PM 園外散策 (お花見)	観音寺川、運動公園ほか	2名
5月	4日 (土)	AM 園外散策 (お花見)	観音寺川、運動公園ほか	6名
	4日 (土)	PM 園外散策 (お花見)	観音寺川、運動公園ほか	6名
6月	20日 (木)	運動会 (1階フロアのみ)	ホーム食堂	80名
7月	18日 (木)	手持ち花火大会 (悪天候により中止)	ホーム正面玄関前駐車場 ビロティ	0名
8月	1日 (木)	夏まつり	ホーム正面玄関前駐車場	286名、ボランティア56名
9月	15日 (土)	敬老会	ホーム食堂	45名、ボランティア33名
12月	14日 (土)	もちつき会	ホーム食堂	-
12月	16日 (月)	クリスマス会	ホーム食堂	-

15.行事報告(密着型) ※ ※施設にて企画したものを“行事”としているため、ボランティアによる訪問交流は含めていません

月	日	項 目	場 所	参 加 者
平成31年 4月	23日 (火)	PM 園外散策 (お花見)	磐梯町町内、道の駅ほか	4名
令和元年 5月	2日 (木)	AM 園外散策 (お花見)	太郎庵、土津神社ほか	4名
	3日 (金)	PM 園外散策 (お花見)	緑の村、土津神社ほか	2名
6月	24日 (月)	PM 外出支援 (外食・買い物)	猪苗代町町内	2名
	25日 (火)	AM 外出支援 (外食・買い物)	三城ほか	2名
	26日 (水)	AM 外出支援 (外食・買い物)	猪苗代町町内	3名
	28日 (金)	AM 外出支援 (外食・買い物)	デニーズ	2名
7月	1日 (月)	AM 外出支援 (外食・買い物)	太郎庵	2名
	3日 (水)	PM 外出支援 (外食・買い物)	太郎庵	2名
	13日 (土)	PM外出支援 (外食・買い物)	リステル	2名
	28日 (水)	PM 外出支援 (磐梯まつり)	猪苗代町 メインストリート	2名
8月	22日 (日)	AM 外出支援 (ブルーベリー摘み)	宇川ブルーベリー園	2名
6月	20日 (木)	運動会 (1階フロアのみ)	ホーム食堂	80名
7月	18日 (木)	手持ち花火大会 (悪天候により中止)	ホーム正面玄関前駐車場 ピロティ	0名
8月	1日 (木)	夏まつり	ホーム正面玄関前駐車場	286名、ボランティア756名
9月	15日 (土)	敬老会	ホーム食堂	45名、ボランティア733名
12月	14日 (土)	もちつき会	ホーム食堂	80名
12月	16日 (月)	クリスマス会	ホーム食堂	76名、ボランティア728名

16.長期入所・短期入所実績及び前年度比較表

令和元年度				平成30年度			
月	長期入所	短期入所	計	月	長期入所	短期入所	計
4	1729+580	563	2,872	4	1751+583	598	2,932
	2,309				2,334		
5	1803+618	570	2,991	5	1774+614	648	3,036
	2,421				2,388		
6	1717+591	568	2,876	6	1781+600	602	2,983
	2,308				2,381		
7	1773+614	661	3,048	7	1788+620	663	3,071
	2,387				2,408		
8	1726+610	645	2,981	8	1795+608	616	3,019
	2,336				2,403		
9	1602+594	621	2,817	9	1671+576	616	2,863
	2,196				2,247		
10	1696+615	641	2,952	10	1761+580	596	2,937
	2,311				2,341		
11	1689+572	649	2,910	11	1737+545	635	2,917
	2,261				2,282		
12	1728+619	692	3,039	12	1853+573	644	3,070
	2,347				2,426		
1	1791+613	668	3,075	1	1779+602	571	2,952
	2,407				2,381		
2	1674+564	597	2,835	2	1563+528	526	2,617
	2,238				2,091		
3	1802+620	647	3,060	3	1778+611	571	2,960
	2,422				2,389		
計	25,521	7,513	33,034	計	25,682	7,286	32,968
前年比		長期入所	(161)	短期入所	227	計	66

〔長期入所〕

○実績：延 161 人減

○実績ダウンの要因

- ・入院者が多く、入院期間も長かった。
- ・施設での看取りを希望される方が増えた。（入院せずに施設で出来る範囲での最後を希望される方が増えている。）

○今年度の状況

- ・退所者数広域型 17 名、地域密着型 4 人、合計 21 名であった。昨年度広域 18 名、地域密着 8 名

- ・7月末から9月で8人退所となり、新入所までに時間がかかった。
- ・地域密着型は退所者数が半減した分と、新型コロナの影響で外泊禁止になった分実績アップしている。

〔短期入所〕

○実績：延 227 人増

○実績アップの要因

- ・4月から6月までセミプライベート工事の為、2床から4床短期入所の部屋を使用したので実績ダウンとなったが、工事が終わった7月以降は実績はアップしている。
- ・冬季間はロング利用者も増え実績アップしている。
- ・年度末から体調不良のキャンセルや、新型コロナウイルス関連で利用見送りがあった。

ii 健康支援領域

【看護】

①健康の維持管理に努める

バイタルサイン及び一般状態の把握。異常時の早期対応

②スキルアップに努める

より質の高い安全・安心な看護ケアの提供

③多職種との連携を図る

記録の充実ならびに多職種との情報共有

④喀痰吸引実地研修 2名受講

口腔内吸引、胃ろうの経管栄養、鼻腔の経管栄養

【栄養】

①自立支援への取り組み

○食事姿勢や食事形態の見直しなどを行い、咀嚼動作をしっかりと行えるように、常食提供を目指す。経口摂取の可能性に関する評価などを行い「口から食べることを支援する。

○一日の水分摂取量が利用者個別の目標に近づくように、水分の種類・形態・提供時間などを検討する。

②栄養ケアマネジメントの実施

○利用者の体重の増減、栄養状態・喫食状況などを把握し、低栄養状態の予防または改

善を行う。定期的にモニタリングを行い、常に適正な「栄養ケア」の手供に努める。
 ○摂食・嚥下機能や認知機能が低下しても、多職種協働で会議が食事観察などを行い「口からおいしく食べることを」支援する。
 ○医療機関に入院され、入院前と大きく異なる栄養管理が必要となった場合には医療機関の管理栄養士と連携し退院後にスムーズな食事提供ができるようにする。

③安心・安全な食事の提供

- 1 安全な食材を仕入れ、自分自身の体調管理を行い、安全な食事の提供に努める。
- 2 衛生管理の基本を順守し、温冷配膳車・ブラストチラーなどを使い、適正な温度・調理時間を守ること、食中毒や感染症を予防し衛生的で安全な食事を提供する。
- 3 非常時を想定し、食材や使い捨て容器など必要な物を備蓄管理する。

④おいしく喜ばれる食事の提供

- 1 食べることの楽しみを感じられるよう、季節や行事にあった食事、希望食やバイキング食などを提供する。盛付を工夫したり、手作りおやつを提供し楽しくおいしい時間を演出する。そして、施設内に行事食などの写真を掲示する。さらに、施設のホームページに写真などをブログとして情報発信していく。
- 2 温冷配膳車を活用し、食物のおいしい温度を保つことで食の満足度の向上を目指す。

食事提供量

区分 \ 月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	平均
熱量 (kcal)	1,652	1,634	1,640	1,620	1,604	1,623	1,617	1,633	1,630	1,647	1,638	1,615	1,629
蛋白質 (g)	59.2	58.2	58.7	58.0	58.1	57.8	57.7	57.9	59.8	59.1	58.6	57.7	58.4
脂質 (g)	43.8	41.5	41.8	40.9	40.2	40.4	41.3	41.8	41.8	42.9	43.0	41.6	41.8
カルシウム (mg)	619	606	620	602	612	609	601	595	608	595	585	602	605
鉄 (mg)	7.2	7.1	7.4	7.1	7.2	7.3	7.1	7.3	7.4	7.4	7.3	7.1	7.2
ビタミンC (mg)	78	85	80	75	82	76	78	78	81	73	78	80	79
塩分 (g)	8.5	8.6	8.9	8.6	8.5	8.6	8.5	8.5	8.5	8.7	8.6	8.7	8.6

療養食

項目		上期	下期
糖尿病食	1,400kcal	1	1
	1,200kcal	2	2
	1,000kcal	3	2
塩分制限食		1	1
経口維持加算		17	21
経口移行食		1	0

IV 第二事業課事業報告書

①自然と笑顔が見られる風土の醸成

- 1) 家族とのコミュニケーション、バイタルチェック、状態のフィードバック、入浴の提供、整容行為の提供
- 2) 環境整備、老朽化した備品入替え、ニーズに合わせた備品の購入
- 3) 傾聴、頻繁なブリーフィング、領域会議
- 4) 机上課題・あそびりテーション・集団体操・総合事業
- 5) 新しいあそびりテーション・総合事業内容の創造
- 6) 3) に同じ

②利用者には何が起きていて、何が必要なのか理解する

- 1) ケアプランの理解促進
- 2) 成熟した通所介護計画書・予通所介護計画書の作成・理解促進
- 3) 成熟した個別機能訓練計画書の作成・理解促進
- 4) 居宅訪問の実施

③連携を強化し内容の濃いサービスを提供する

- 1) 担当者会議・連携会議等での積極的な情報交換
- 2) ご家族・ケアマネジャー・その他関係者との強い信頼関係の形成
- 3) 地域への情報発信(特色・総合事業・ターミナル・障害分野)
- 4) 地域ケア会議への参加

④職員の資質向上を図る

- 1) 利用者・環境・法改正に柔軟に対応するマニュアルの作成
- 2) 個別研修計画及び目標達成評価表に基づいた内発的な研修への参加

⑤地域貢献活動の実施

- ・ 地域ふれあい事業における健康相談や身体測定とフィードバック
- ・ 地域ふれあい事業におけるレクリエーション体験

⑥個別機能訓練・総合事業の実施

- 1) デイサービスでの一日を利用者自身が可能な限り介護を受けず実施し、心身機能・生活動作能力の維持向上を図る。
- 2) 利用者に必要な訓練を選択し、目標を共有しながら楽しく身体を動かす。
- 3) 利用者を理解し適切な介助を行う為に、常に話し合い、学習する。
- 4) 総合事業の取り組みにおいては、在宅生活での生活動作能力の変化を確認し、デイサービス内での実施内容に還元する。
- 5) 当施設敷地内に置いての屋外活動を企画し、精神活動の活性化を図る。
- 6) 認知症に対する理解の促進と対応の強化をし、利用者の QOL 向上に寄与する。

⑦地域のニーズに応じた、共生型サービスを意識した取り組みの実施

- 1) 地域にある障害者の方のニーズに意識して目を向ける。
- 2) 障害者サービスに関する研修に積極的に参加する。

⑧質の高いサービスを継続する為の経営意識の醸成

- 1) 職員の生活の充実が、質の高いサービスを生み出し、利用者の生活が充実することで新しい仕事に繋がるというサイクルを知る。
- 2) 多種多様な加算が何故算定されているのか理解する努力をし、職員の行動が対価であることを意識する。
- 3) 事業所の取り組んだ結果によって算定される加算(ADL 維持等加算)を理解し、常にどうすれば利用者の ADL が向上するか意識しながらサービスを提供する。
- 4) 認知症加算の算定要件を知り、どの様な集団がサービスを利用し、どの様なサービスが必要なのか理解したうえで行動する。

1.要介護度別利用実績

要介護度	性別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
事業対象者	男	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	女	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12
	小計	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12
要支援1	男	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	女	7	7	7	6	6	7	6	8	8	9	9	8	88
	小計	7	7	7	6	6	7	6	8	8	9	9	8	88
要支援2	男	6	6	6	5	4	4	3	3	3	3	3	3	49
	女	10	11	10	9	10	9	9	8	8	5	5	4	98
	小計	16	17	16	14	14	13	12	11	11	8	8	7	147
要介護1	男	8	7	7	6	6	6	5	5	3	2	2	4	61
	女	27	29	29	29	27	29	28	26	24	23	21	22	314
	小計	35	36	36	35	33	35	33	31	27	25	23	26	375
要介護2	男	2	1	1	1	1	2	4	4	3	3	2	2	26
	女	22	21	19	22	20	21	21	21	23	21	23	20	254
	小計	24	22	20	23	21	23	25	25	26	24	25	22	280
要介護3	男	5	5	4	4	4	4	4	4	4	3	3	3	47
	女	15	14	14	15	15	14	15	14	14	14	14	15	173
	小計	20	19	18	19	19	18	19	18	18	17	17	18	220
要介護4	男	2	2	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	6
	女	2	2	2	1	2	2	2	3	3	3	3	2	27
	小計	4	4	3	2	2	2	2	3	3	3	3	2	33
要介護5	男	1	1	2	2	3	3	2	2	2	2	2	2	24
	女	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	1	1	2	2	3	3	2	2	2	2	2	2	24
合計	男	24	22	21	19	18	19	18	18	15	13	12	14	213
	女	84	85	82	83	81	83	82	81	81	76	76	72	966
	小計	108	107	103	102	99	102	100	99	96	89	88	86	1179
利用者 延人数	男	149	150	142	140	121	118	125	140	92	84	71	90	1422
	女	543	554	519	555	528	549	534	538	492	461	435	489	6197
	合計	692	704	661	695	649	667	659	678	584	545	506	579	7619

1.月別利用実績

月 項目	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
利用者実数	14	12	13	14	14	13	12	12	10	10	10	9	108
延実施日数	16	15	13	13	14	12	13	13	9	9	8	9	106
延利用回数	51	53	46	58	58	49	49	45	43	34	33	33	436
1日平均	3	4	4	4	4	4	4	4	5	4	4	4	4
登録者数	14	13	13	15	14	13	12	12	10	10	9	9	108

ii 居宅介護支援領域

2.居宅サービス計画作成実績

月 年度	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
H30	167	170	171	171	169	170	164	157	154	153	140	144	1,930
R1	146	146	146	150	147	149	145	144	140	136	131	131	1,711

H31 2月より4名体制へ変更となっており、今年度上期の計画作成件数実績は集計表の通りであり、介護支援専門員1人当たりの月計画作成平均件数は 36.8件となっている。

3.計画作成依頼登録数

月 性別		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
男 性	継続	39	39	39	40	40	37	36	37	37	35	36	34	449
	新規	2	1	1	1	0	1	1	1	0	1	0	1	10
	終結	2	0	0	1	3	2	0	1	2	0	2	1	14
	小計	39	40	40	40	37	36	37	37	35	36	34	34	445
女 性	継続	140	140	140	142	141	142	140	136	134	136	133	131	1,655
	新規	3	3	3	1	2	0	1	0	3	0	1	2	19
	終結	2	1	1	2	1	2	5	2	1	3	3	2	25
	小計	141	142	142	141	142	140	136	134	136	133	131	131	1,649
合 計		180	182	182	181	179	176	173	171	171	169	165	165	2,094

V 委員会報告

一 苦情解決委員会

■委員会

開催日	主な協議事項	要点
平成31年4. 1	前年度事業報告、今年度事業計画	役割分担、毎月のご意見箱解錠
令和元年5. 8	委員会スローガン、ご意見箱解錠	・スローガン 「こころの声・活かして繋ぐサービス向上」 担当者からの進捗状況報告
6. 3	ご意見箱解錠、重点項目取り組み	担当者からの進捗状況報告 苦情報告後の経過について
7. 3	ご意見箱解錠、〃	担当者からの進捗状況報告 苦情報告後の経過について
8. 2	ご意見箱解錠、〃	担当者からの進捗状況報告 アンケートの実施方法の検討
9. 3	ご意見箱解錠、〃	担当者からの進捗状況報告 アンケートの依頼を、ホーム敬老会時に実施
10. 1	ご意見箱解錠、〃	担当者からの進捗状況報告 苦情報告後の経過について
12. 2	ご意見箱解錠、〃	第三者委員に上期定期報告 担当者からの進捗状況報告 アンケートの集計について
令和2年1. 6	ご意見箱解錠、〃	機関紙100号に記事掲載 担当者からの進捗状況報告 苦情報告後の経過について
2. 3	ご意見箱解錠、〃	担当者からの進捗状況報告 苦情報告後の経過について
3. 2	ご意見箱解錠、〃	担当者からの進捗状況報告 苦情報告後の経過について

二 ケア向上委員会

■委員会

開催日	主な協議事項	要点
H31. 4. 19	第一回委員会会議 委員長の選出、事業計画立案	重要項目の決定。
R1. 5. 31	個別援助計画・24Hシートに基づい	対象利用者を選定し施行後の結果

	て実施した報告・今後の計画 ネピアオムツ使用検討。	報告、今後の対策の検討。 2Fだけでなく 1Fでもネピアオムツの使用検討。
6. 25	個別援助計画・24H シートに基づいて実施した報告・今後の計画 ネピアオムツ使用検討。	対象利用者を選定し施行後の結果報告、今後の対策の検討。 オムツ使用者の選出を行う。
7. 26	個別援助計画・24H シートに基づいて実施した報告・今後の計画 ネピアオムツ使用結果報告。	各フロア対象者を 2 名選出し施行後の中間報告・今後の対策。 利用者により合う、合わないがある。
8. 30	2F のネピアパットの使用方法の報告。 フロア毎に水分補給の取り組みの検討。 デモのリハパンツを準備した。	ひまわり、あじさいユニットで問題なし。 フロアで工夫をし水分量を増やしている。 * ノンアルコールの話も提案あった。
9. 30	熱中症・脱水予防の対策と取り組み	F a への協力依頼や様々な工夫をすることで飲水されている。
10. 28	個別援助計画について。	いなわしろホーム独自の様式で施行計画・取り組み。
10. 30	個別援助計画実践に向けての検討会	各フロアへ用紙を準備し記入した用紙をもとに実践計画の検討。

11. 25	個別援助計画・24H シートに基づいて実施した報告・今後の計画 寄贈オムツ使用者選定	2F については 24H シートの見直しを行い、新たに 24H シートの作成を行う。 寄贈いただいた HASOCARE のパンツを使用する方の選定を行う。
12. 27	個別援助計画・24H シートに基づいて実施した報告・今後の計画 寄贈オムツ使用結果報告	なでしこ：W・M様を対象 ななかまど：I・K様を対象 あじさい・ひまわり：24H シート作成中 寄贈されたオムツは片麻痺の方で自分で上げ下げを行う場合には向かない。
R2. 1. 24	感染症予防の対策と取り組み	手指消毒や喚起の呼びかけを行う。
2. 26	個別援助計画・24H シートに基づいて実施するために	利用者様の目標を明確にし、ケアを行うことで、より良いケアを提供する。
3. 29	次年度に向け評価方法の検討	一カ月おきに評価するのではな

		く、一週間おきに評価をすることでより確かな評価を行うことができ効果を確認できる。
--	--	--

三 ボランティアマネジメント委員会

■委員会

開催日	主な協議事項	要点
平成 31 年 4 月 28 日	① 委員長選出 ② 役割分担 ③年度事業計画策定	① 委員長選出 ②委員会目的等
令和 1 年 5 月 15 日	盲導犬、視覚障害物介助ボランティア	盲導犬・視覚障害者介護ボランティア募集について
令和 1 年 6 月 20 日	磐梯まつりについて	7/28 開催 雨天中止 7/12 まで参加者募集 ホームでは、7/5 までに参加者を募る
令和 1 年 7 月 11 日	磐梯まつりについてまとめ	磐梯まつり盆踊りについて 1、人数集計 2、軽食について
令和 1 年 9 月 18 日	猪苗代湖クリーンアクション 2019 傾聴ボランティアについて ベルマークについて	ヨシ刈り・清掃ボランティア募集 10/23 小雨決行 AM9:00～ AM11:30 場所：白鳥浜 傾聴ボランティアについて 病院勤務の看護師 S 様 9/19 に打ち合わせ
令和 1 年 12 月	ベルマーク収集	猪苗代中学校へ 399.8 点分のベルマーク寄贈

四 リスクマネジメント（身体拘束等適正化対策検討）委員会

■委員会

開催日	主な協議事項	要点
R1・5・1	事業目標・年間計画・委員長選出	リスクマネジメント研修・身体拘束に関する研修会について-
R1. 6・21	身体拘束等適正化指針作成について	指針の作成及び身体拘束等適正化検討委員会の構成メンバーの明確化について-

R1・7・31	ヒヤリハット報告書の書式見直しについて	ヒヤリハット報告書の簡潔明瞭化について-
R1・8・29	ヒヤリハット報告書の書式見直しについて	ヒヤリハット報告書の簡潔明瞭化について-
R1・9・26	ヒヤリハット報告書の 4 書式見直しについて	ヒヤリハット報告書の簡潔明瞭化について
R1・10・28	身体拘束について	スピーチロック防止の取り組みについて
R1・11・28	身体拘束、ヒヤリハット書式見直しについて	ヒヤリハット報告書の簡潔明瞭化 身体拘束の現状について
R1・12・11	スピーチロックについて	スピーチロックの現状について
R2・1・30	身体拘束、スピーチロックについて	スピーチロック、身体拘束の現状について
R2・2・26	身体拘束について	スピーチロックについて

五 安全衛生委員会

■委員会

開催日	主な協議事項	要点
H31.4.9	1. 委員長、副委員長選出 2. 職員健康診断について 3. 腰痛検診について 4. 年度計画について	○職員健康診断 4/22 実施 問診表配布は準備整い次第行う ○指定病院にて腰痛検診実施。日程は希望と確認後、各上長が作成予定 ○年度計画関係 ・ 4 月職員健康診断、腰痛検診 ・ 9 月メンタルヘルス研修 ・ 10～11 月 職員健康診断、腰痛検診、職員インフルエンザ予防接種 ・ 適宜、職場内安全衛生確認、対応 ・ 集団体操への参加促し
R1.5/10	1. 「転倒災害の再発防止のための自主点検等報告書」について 2. 腰痛検診について 3. 健康診断結果配布 4. 職場内安全衛生について	○転倒災害～についての施設内対策 ・ 必要時、作業靴配布 ・ 送迎車マニュアル作成検討 ・ 職員会にて、転倒予防資料配布 ○腰痛検診について ・ 事前調書配布 ○健康診断結果について
6/25	1. 健康診断、腰痛検診振り返り 2. 熱中症対策について 3. 職場内安全衛生について	○腰痛検診について問題点等の確認 ・ 業務都合により、予定日の変更が多かった

		・施設車両の運転ができる職員が限られている(運転技術面の問題) →秋季にも腰痛検診実施するため、対策を検討していく ○熱中症対策関係 ・業務中の水分補給を職員間で呼びかけていく ・注意喚起のための資料配布 ○施設内安全衛生関係 ・曲がり角など危険個所に人感センサー、ミラーの設置を行う予定
7/26	1. メンタルヘルス研修について 2. 深夜 腰痛検診について 3. ストレスチェックについて 4. その他	○メンタルヘルス研修 ・講師打診中、9月実施予定 ○夜勤者健康診断 10月予定、腰痛検診 11月予定 ○ストレスチェック、健康診断に合わせて実施
8/21	1. メンタルヘルス研修について 2. その他	○メンタルヘルス研修については9月の職員会で実施 外部講師を招く ① 9/13(金) 14:00~15:00 ② 9/26(木) 18:00~19:00 ③ " 19:00~20:00 ○施設内安全衛生関係 ・職員駐車場、軽車両列後方にビニールテープ貼り付け
9/26	1. 夜勤者健康診断、腰痛検診について 2. 福島労働局・各労働基準監督署 提供資料配布 3. その他	○健康診断 10/29 実施予定 ○腰痛検診 11月実施、合わせてインフルエンザ予防接種実施 ○転倒事故に関する資料配布 ○外灯設備取り付け予定
10/24	1. メンタルヘルス研修振り返り 2. 腰痛検診について 3. 労働基準署配布資料確認 4. その他	○メンタルヘルス研修に関して ・介護員参加率が低い。開催時間の再検討が必要。 ○腰痛検診 11/6 から実施予定。 ・インフルエンザ予防接種も同時に実施。検診表を配布する。 ・予定調整していく(休日、自家用車での検診受診も可) ○労働基準署配布資料に関して ・転倒予防に関する資料を各休憩室に

		置き、各々で目を通すように声掛けしていく。 ○その他 ・外灯設置(4か所)依頼する。
11/20	1. 腰痛検診及びインフルエンザ予防接種経過報告 2. インフルエンザ予防に関して 3. その他	○腰痛検診に関して、病院より、予定表は、「何日に」「誰が来るのか」を一目でわかる形にしてほしいと相談あり。今年度は、安全衛生委員会にて体裁を整えてFax対応。来年度、書式は要検討。 ○職員検温実施、各自体調管理に努める。 ○その他 ・外灯設置遅れあり、12月中旬を予定。 ・男子休憩室フローリング化を来年度実施検討。
12/16	1. インフルエンザ予防について 2. 降雪、積雪による転倒事故予防について 3. その他	○インフルエンザ予防として、検温等継続。湿度低い為、改善方法を各フロアで検討実施していく。 ○積雪がなくても、路面凍結していることがあるため、各自転倒により注意していく。
R2. 1/15	1. 降雪、積雪に伴う転倒事故予防などに関して 2. インフルエンザ予防について 3. その他	○路面凍結による転倒事故1件あり ・原因は、ブラックアイスバーンによるもの ・今年度、降雪量は少なくなる予測の為、同様の事故発生リスクあり。各自注意。
2/26	1. 転倒事故等発生予防のための施設敷地内危険箇所確認 2. 各流行病予防について 3. その他	○施設敷地内外の危険箇所を洗い出し、安全マップという形で今後作成。 ○予防関係 ・利用者様、職員と体調不良訴えあり。各自体調管理をしっかりと行うように改めて声かけしていく。 ・新型コロナウイルス流行の兆しあり。うがい、手洗い、各自の判断でマスクの着用を行い予防を行う。 ○朝のラジオ体操の時間の調整について、今後検討

3/24	1. 転倒事故等発生予防のための施設敷地内の危険箇所確認 2. 新型コロナウイルス対応について 3. 職員健康診断について 4. その他	○安全マップ作成済み。職員玄関前の掲示板に張り付け。 ○新型コロナウイルス対応については、施設で指定した方法に則り、各自対応を。 ○健診について ・4/15 問診票配布。・4/27 実施予定。 ・腰痛検診については5月実施予定。 ○その他 ・男子休憩室フローリング張り替えは2F改装に合わせて実施予定。
------	---	---

六 予防医療（褥瘡ケア・感染症対策）委員会

■委員会

開催日	主な協議事項	要点
H31. 4. 24	年間計画	・委員長、副委員長選出 ・年間計画（勉強会内容等） ・感染症対策
R1. 6. 17	デｲ職員1名（高熱・嘔吐・下痢）の対応	・感染症対策 ・6/20 運動会開催について
R1. 6. 19	アデノウイルス感染対策について	・6/20 運動会縮小で実施 ・感染症対策 ・感染症状況について
R1. 6. 29	① 7月勉強会について ② 食中毒注意喚起 ③ 環境整備	① テーマ：食中毒に関する内容 ② 冷蔵庫や居室内食物チェック ③ カテン洗濯、居室整備他
R1. 7/17, 22	第1回勉強会	・食中毒「ノロウイルス」
R1. 8. 1	職員子供溶連菌感染（+）対応について	・1W 感染症対策 ⇒8/7 迄発症なく感染対策解除
R1. 9. 27	① 12月勉強会について ② 環境整備経過	① テーマ：インフルエンザに関する内容 ② カテン洗濯、冷蔵庫掃除等の報告
R1. 9. 30	職員子供インフルエンザ A 罹患の為対応について	・感染症対策（10/15 迄）
R1. 10. 9	インフルエンザ 感染予防継続について	・本日で終了
R1. 12/10, 12	第2回勉強会	・インフルエンザ予防について
R1. 12. 10	① 感染予防策 ② 感染状況について	① 12月～全員検温 ② 町内インフルエンザで学級閉鎖あり

		シラミの発生あり
R1. 12. 12	12/14 餅つき会実施について	・発熱者多数いたが快方傾向にて 予定通り実施 ・12/16 クリスマス会も予定通り実施
R2. 1. 14	SS利用者よりインフルエンザ A 発症あり	・1/17 迄感染対策実施
R2. 1. 17	インフルエンザ 感染予防について	・本日で終了
R2. 1. 25	職員インフルエンザ A 発症	・感染対策実施（濃厚接触した 利用者、職員要観察で）
R2. 2. 5	下痢・嘔吐者多数発症	・ノロウイルスとして感染対策実施
R2. 2. 6	下痢・嘔吐者増加	・ノロウイルスとして感染対策継続
R2. 2. 7	長期 1 名、SS1 名ノロウイルス発症	・ノロウイルス対策強化 （707毎の準隔離・勉強会実施）
R2. 2. 12	ノロウイルス対策解除の目安	・症状消失 4 日目で隔離解除 ・面会制限 3/1 迄
R2. 2. 14	ノロウイルス経過と対応について	・ノロウイルス発症増加（-） 徐々に感染解除傾向 ・面会制限 3/1 迄継続
R2. 3. 4	① ノロウイルス対策解除について ② 新型コロナウイルス感染対策について	① ノロウイルス陽性者軽快にて3/5 解除 ② スタンダード 感染予防の徹底 面会制限 3/27→4 月末迄延期 全員検温の徹底
R2. 3. 12	ノロウイルス勉強会実施	・「いなけん」で実施
R2. 3. 13	新型コロナウイルス対策について	・感染拡大に伴い外出や外出支援 中止。
R2. 4. 1	新型コロナウイルス対策について	・マスク不足で職員にマスク配給 ・面会制限 5 月末迄延期

※R2/2/21 新型コロナウイルス感染拡大対策として面会制限を3/1 迄→3/27 迄延期となる。

七 給食委員会

■委員会

開催日	主な協議事項	要点
H31. 4. 26	① 委員長選出 ② 年間予定 ③ その他	・委員長選出 ・委員会は年 6 回開催予定 ・今年度の食器購入：デイのカップを新規購入予定。 ・午後のおやつ内容の検討
R1. 5. 28	① 非常食について	・非常食の在庫や賞味期限の確認。

	② 食中毒及び食器に嘔吐時対応 ③ 栄養関係加算について	5 年保存水の購入 ・ 食器に嘔吐された時の対応再確認 ・ 栄養関係加算について、ケース入力の仕方など
R1. 7. 23	① 夏祭りについて	・ 夏まつりの出店内容について確認する
R1. 9. 24	① おやつ提供について ② 夕食時間の変更について	・ 野菜ジュース類を週一回で提供している：継続 ・ 夕食の時間が 17 時 30 分提供となる。検食の時間など確認。
R1. 12. 10	① もちつき会（12/14）について	・ モチ 3 種類（家族喫食 53 名参加予定）鍋と大皿に配膳する。 ・ 利用者はすいとんを喫食。
R2. 2. 25	① 感染症が疑われるときの食器対応について ② 今年度の反省	・ 感染症が疑われるときの食器対応について読み合せしないよう再確認（食器を洗う場所など変更）。

八 研修委員会

■委員会

開催日	主な協議事項	要点
H31. 4. 25	事業計画	委員長、副委員長選出
R1. 6. 28	今年度の目標、重点テーマについて	研修の目的 いなけん開催内容等 視察研修開催内容等
7. 18	来月のいなけん開催について	いなけんの議題 開催日、時間等
8. 16	いなけんの振り返り	次回のいなけん議題
10. 11	来月のいなけん開催について	いなけんの議題 開催日、時間等
11. 11	来月のいなけんの議題について	開催日、時間等
12. 26	いなけん開催 ユニット型現地指導	開催時間①15：30②16：00
R2. 12	来月のいなけん開催について 前回のいなけんの反省	開催日、時間等
3. 9	今年度の反省	今年度の反省

		来年に向けての議題
--	--	-----------

九 広報委員会

■委員会

開催日	主な協議事項	要点
H 3 1 . 4 . 2 6	○委員長選出 ○年間計画について ○平成31年度機関紙について ○その他	○委員長選出 ○年間計画：別紙カレンダー参照 ○平成31年度機関紙について ①発行回数：季刊年4回 ②様式：A4×4枚綴り ③発行部数：4,550部 ④外注業者：北斗印刷(株) ⑤構成方法：委員 ○その他 委員会内での勉強会、スタッフブログ等について。
6 . 1 9	○機関紙第98号（夏）の掲載内容 と担当について ○今後の予定	《第98号主な内容》 夏まつり、手持ち花火大会他
8 . 1 5	○機関紙第98号（夏）の校正 ○今後の予定	内容の検討他
1 0 . 7	○機関紙第99号（秋）の掲載内容 について ○今後の予定	《第99号主な内容》 敬老会、料金改定他
1 2 . 2 0	○機関紙第100号（冬）の掲載内容 と担当について ○今後の予定	《第100号主な内容》 ①第100号、もちつき会、クリスマス会、新年のご挨拶他
R 2 . 1 . 1 2	○機関紙第100号（冬）の校正 ○今後の予定	内容の検討他
3 . 2 3	○機関紙第101号（春）の掲載内容 について ○今後の予定 ○今年度活動振り返り	《第101号主な内容》 新訪問入浴車、お花見他

十 行事委員会

■委員会

開催日	主な協議事項	要点
R 1 . 5 . 5	① 委員長選出	① 委員長選出

	② 年間行事予定表確認 ③ 園外散策について ④ 運動会について ⑤ 夏祭りについて	② 年間行事予定表の確認 ③ 園外散策(お花見)は各フロアごとに発議書提出。 ④ 6/20 運動会予定。5月の半ばに打ち合わせ。 ⑤ スパイス企画との打合せは、6月21日予定。
5. 9	① 運動会について	① 晴天時→正面玄関前 雨天時→1F各フロア 2Fフロア 日時の確認、競技の見直し、役割分担、買い物リスト。
6. 7	① 運動会について	① プログラム確認。役割分担確認。事前準備の確認。当日の予定。前日16:00に開催判断、雨天時と気温上昇の場合は来賓とボランティアは招待しない。
7. 5	① 手持ち花火について	① 7月18日19:10から実施。 ・プログラムの作成。 ・家族出欠はとらず、自由参加。 ・開催場所は、正面玄関。
8. 12	① 敬老会について ② 夏祭りの反省	① 町敬老会参加の確認 9/12 ホーム敬老会について 9/16 ・当日の役割分担 ・長者番付表の作成 ・記念品について ② 各部署に用紙を配布
11. 22	① 餅つき会について ② クリスマス会について	① 餅つき会 12月14日(土) 10:30~12:00 家族参加有り 食堂にて餅つき・飾り餅作り ・準備物について ・当日の役割分担 ・会食座席表について ② 12月16日(月)10:30~11:30 ・さくらこども園との連絡 ・当日の予定プレゼントの検討
R2. 1月	① 団子さし	① 1月11日(土)挿し木を調達しフロア毎に

	② 歳の神	行う。 ② 1月12日(日)職員駐車場にて行う
2月	① 豆まきについて	① 各フロア毎に業務に支障のないように行う。
2月	① 雛飾りについて	① さくら寮母室前に雛飾りを行う。 ・各フロアで見に来てもらう。

十一 施設物品管理委員会

■委員会

開催日	主な協議事項	要点
H31. 4. 22	・委員長選出 ・年間予定の確認	・粗大ごみ回収、5/9 と 10/17 予定。 ・書類整理、6/18 と 6/19 予定。 ・ユニフォーム注文、夏頃予定。
R1. 8. 8	・今後の予定の確認 ・車イスの管理について	・非常用物品の入れ替え、9/16 予定。 ・ユニフォーム購入、9月予定。 ・車イスのリスト作成の検討。
R1. 9. 19	・ユニフォーム購入について ・車イスの管理について	・ユニフォームの色は自由で居宅と看護はネーム無し、9月下旬に注文予定。 ・チェックリストの記入と車イスの番号振り。今後、実施予定。 ・粗大ごみ回収、10/31 変更。
R1. 12. 23	・車椅子の管理について ・エアコンの温度管理について ・粗大ごみの回収について	・車椅子に修理履歴を貼っておく ・車椅子の使用リスト表が完成 ・施設内の適温は 22～25℃、湿度は 40～50% ・特に温度管理が必要な場所のみ温度チェックする ・粗大ごみの回収日は 12/26

十二 地域貢献推進委員会

■委員会

開催日	主な協議事項	要点
R1. 4. 25	1 委員長当選出 2 委員会の目的等 3 平成 31 年度事業計画 4 その他	1 委員長等選出 2 委員会の目的等 3 令和元年度事業計画策定 ・第 4 回地域ふれあい事業 9 月 ・ミニ地域ふれあい事業 8 ～ 9 月 4 その他 役割分担
R1. 5. 31	1 各進捗状況 2 今後の予定	1 各分担の進捗を確認 2 ミニふれあい事業、地域ふれあい事業の今後の分担
R1. 6. 27	1 第 4 回地域ふれあい事業について 2 ミニふれあい事業について 3 DVD 作成 4 学校訪問について	1 内容の協議
R1. 7. 8	1 第 4 回地域ふれあい事業について 2 ミニふれあい事業について 3 DVD 作成 4 学校訪問について	1 内容の協議
R1. 7. 25	1 第 4 回地域ふれあい事業について 2 ミニふれあい事業について 3 DVD 作成 4 学校訪問について	運営協議委員参加し事業の説明と意見交換
R1. 8. 16	1 第 4 回地域ふれあい事業について 2 DVD 作成 3 学校訪問について	1 内容の協議
R1. 9. 6	1 第 4 回地域ふれあい事業について 2 DVD 作成 3 学校訪問について	1 内容の協議
R1. 9. 13	1 第 4 回地域ふれあい事業について	運営協議委員参加。バス送迎、ポスター、チラシの配布先など協議

	2 DVD 作成 3 学校訪問について	
R1. 10. 11	1 第 4 回地域ふれあい事業の反省について	反省と確認
R1. 11. 18	1 第 4 回地域ふれあい事業の報告と反省	運営協議委員参加。
R1. 12. 27	1 学校訪問の事業計画等について 2 放課後子ども教室への参加	1、2 内容の協議
R2. 1. 20	1 学校訪問の事業計画等について 2 放課後子ども教室への参加	1、2 内容の協議
R2. 3. 27	1 学校訪問の事業計画等について 2 放課後子ども教室への参加	1、2 内容の協議

十三 防災委員会

■委員会

開催日	主な協議事項	要点
H31. 4. 26	・避難訓練の実施。 ・本日の避難訓練の反省。 ・今年度の役員の選出。 ・今年度の防災計画の確認。	・委員長選出 ・本日の避難訓練の反省
R1. 5. 28	・避難訓練の実施。 ・本日の避難訓練の反省。	・報告書管理者：副施設長 ・本日の避難訓練の反省
6. 30	・避難訓練の実施。 ・本日の避難訓練の反省。 ・9月の防災訓練に向けたマニュアルの作成。	・本日の避難訓練の反省 ・9月の防災訓練に向けたマニュアルの作成。
7. 31	・避難訓練の実施。 ・本日の避難訓練の反省。	・総合防災訓練の実施。
8. 31	・避難訓練の実施。 ・本日の避難訓練の反省。	・本日の避難訓練の反省。 ・総合防災訓練の計画。
9. 25	・総合防災訓練の実施。 ・総合防災訓練の反省。	・総合防災訓練の実施。
10. 31	・避難訓練の実施。 ・本日の避難訓練の反省。	・本日の避難訓練の反省。 ・来月の避難訓練の計画。
11. 28	・避難訓練の実施。 ・本日の避難訓練の反省。	・本日の避難訓練の反省。 ・来月の避難訓練の計画。

12. 30	・避難訓練の実施。 ・本日の避難訓練の反省。	・本日の避難訓練の反省。 ・来月の避難訓練の計画。
R2. 1. 31	・避難訓練の実施。 ・本日の避難訓練の反省。	・本日の避難訓練の反省。 ・来月の避難訓練の計画。
2. 25	・避難訓練の実施。 ・本日の避難訓練の反省。	・本日の避難訓練の反省。 ・来月の避難訓練の計画。
3. 28	・避難訓練の実施。 ・本日の避難訓練の反省。	・本日の避難訓練の反省。 ・来月の避難訓練の計画。

十四 未来プラン委員会

■委員会

開催日	主な協議事項	要点
令和1年6月25日	委員長選出・役割分担	重点項目の役割分担
7月9日	委員長選出・進捗報告	進捗状況確認
11月7日	進捗報告	進捗状況確認
令和2年3月13日	進捗報告	進捗状況確認

十五 安全委員会

■委員会

開催日	主な協議事項	要点
令和1年12月17日	喀痰吸引等実地研修受講について	委員会発足、受講対象者等の確認
令和2年1月31日	進捗報告	進捗状況確認
2月28日	進捗報告	進捗状況確認
3月31日	進捗報告	進捗状況確認